

平成29年度第1回本別町子ども・子育て会議

【議事概要】

日時：平成29年11月21日（火）

午後6時30分～

場所：認定こども園ほんべつ遊戯ホール

出席者：高橋町長、委員13名、事務局5名 計19名

顛末：下記のとおり

1. 委嘱状交付

町長より委嘱状を交付（対象者6名）

2. 開会 午後6時30分

町長より挨拶

3. 会長挨拶

会長 田西 昭子

田西会長より挨拶

4. 報告事項

(1) 平成29年度 経過報告について（説明：宮内主事）

- ・4月より保育料全面改訂、道多子軽減施策新設により、低所得者者については、第2子無償化
- ・本別学童直営化、勇足放課後子ども教室の学童化（ともに4月～）
- ・子育て支援関連7事業をこども園へ委託、病後児保育事業開始

質疑・意見（○：委員、⇒：事務局。以下同じ。）

○今回から新たに委員となった者にとっては、口頭説明のみではこれまでの経緯が分かりにくい。
何か資料等は貰えないのか。

⇒昨年度から皆様に周知、議論いただいている内容だったため、特に資料等は用意していなかった。希望があれば、後日必要な資料等をお渡ししたい。

(2) 認定こども園ほんべつの開園について（説明：石田園長）

これまでの経過及び現在の状況について、石田園長より説明。

- ・現在園児総数は150名、職員総数54名。
- ・開園当初はそれぞれ幼稚園・保育所出身者同士で遊んでいたが、慣れるにつれ他のお友達とも遊ぶようになってきた。

※質疑応答等無し。

(3) こども園保護者アンケートの結果について（説明：小原主事）

先日実施したアンケートの結果について、担当より説明。

- ・対象世帯数：119世帯、提出：87世帯（回収率73%）
- ・回答できるものについては、裏面へ○&⇒形式で掲載
- ・結果については、保護者全員へ配付予定

○優先駐車場を使っている保護者が少ない。描いてあるマークが『妊婦』『障害者（負傷者）』のもののため、それ以外で利用してはいけないと考えてしまうのではないか。送迎時に沢山荷物を抱えていたりする場合は利用しても良いなど、有効活用をした方が良いのではないか。
⇒駐車場の整備の段階から協議し、「優先マーク」を整備してきた。実際の利用方法については、この場で議論するのではなく、後日、こども園の方で検討していただきたい。

○ここに掲載していない意見も沢山あったかと思うが、それらについてはどう扱っていくのか。
⇒寄せられた意見については、筆跡で個人が特定できないよう全て（パソコンで）打ち直した上で一覧にまとめ、こども園へ共有している。そのうち、こども園側で対応するものについては、検討を依頼しているところ。

○このアンケートでは保護者から様々な意見が出たと思うが、そういった声を話し合ったりする、保護者が集まる場はあるのか。
⇒保護者の会の役員会を定期的開催しており、先日5回目を行った。保護者全体が集まる場としては保護者の会の総会があるが、まだ1回しか開催できていない。（石田園長）
○そのときに、こういった声は出されているのか。
⇒いくつか意見はもらっているが、細かい協議などまではできていない。（石田園長）

⇒今回のアンケートは様々な意見が出されたが、中には誤解等もあると思われる。一方、実際に改善を要するものもあるため、そういったものについては、こども園へ検討をお願いし、町で行うものは、町で整理していく。制度上、町は園の運営等について点検することになっているため、適宜チェックを行っている。

（4）本別町児童発達支援センターの開設について（説明：岡崎課長補佐）

10月より開設した児童発達支援センターについて、担当より説明。

○説明で「定員は10名」とあったが、10名までしか利用できないのでは少な過ぎるのではないか。現時点で、支援の必要な子は本別町に何人くらいいるのか。
⇒職員が3名のため、対応できるのは10名ということ。この事業は保護者からの申し出により利用が始まるため、一概に「対象者は何人」とは言えない。参考までに、現在の事業利用者数は全部で29名、このうち、幼児は12名、放課後デイサービスが16名で、ほかに1名が訪問事業のみ利用している。（岡崎課長補佐）
誤解の無いように補足すると、質問の「定員は10名」は1日当たりの受け入れコマ数のことであり、懸念されているような「事業所1か所あたり10名までしか登録（利用）できない」ということではない。このため、利用児が10名を大きく超えているが、一日で受け入れる訳ではないため、問題は無い。

○職員3人で10名まで対応できるということは分かった。例えば保育所等へ訪問するときには対象児が何人かいることになると思うが、その時も職員一人で児童1名までしか見ることはできないのか。現在はどのくらいの頻度で利用しているのか。
⇒1日当たり10コマとして、平日5日だと合計50コマ。毎日利用する人はいない。週に1回程度の利用者がほとんど。1名のみ、週に2回利用している。

5. 協議事項

(1) 「未来にひろがる まめっこすくすく計画」の中間見直しについて

(説明：宮内主事)

計画の中で見直しが必要となったものについて、担当より説明。

※質疑応答等は無し、承認

6. その他

(1) 「本別町認定こども園・へき地保育所入園・入所ガイド」について

(説明：井原主事)

保護者向けに作成したガイドブックについて、担当より説明。

○先程園長先生から現在の園児数については説明があったが、そもそもこども園の定員は全部で何人なのか。

⇒園全体では165人。内訳については、ガイドの4ページにも掲載。

○昨年、「園庭はへき地の子ども達も遊べるようにする」と言っていたと思うが、どうなったのか。

⇒こども園の園庭を町民のための財産と捉え、へき地の子どもに限らず、本別町民全体が誰でも利用できるよう園庭を開放する方向でこども園と町で協議していたが、園庭利用時に子どもが怪我した際の責任の所在について整理ができず、今年度は園庭開放ができなかった。今後も利用方法等について引き続き協議していく。

7. 閉会 午後7時50分

*認定こども園ほんべつ 施設見学

石田園長の案内により、こども園舎内を見学

新任委員を中心として、ほぼ全員が参加(所要時間15分程度)